



© JFA / PR



VOL.33 2021.08.25

## 委員長コメント

JFA 女子委員長 今井純子

猛暑、悪天候、新型コロナウイルス観戦拡大と、困難な時期が続いております。夏休みということで、様々な活動、大会等の参加、運営もあり、非常に大変なお時間をお過ごしのことと思います。

悪天候、豪雨による被害に合われた方々に、心よりお見舞い申し上げます。

東京五輪、一部を除く無観客で開催されました。コロナ禍もとの開催、社会的にも難しい大会となりましたが、様々な国、競技が一堂に会する、素晴らしい機会であるということを改めて痛感いたしました。

その中で、なでしこジャパンは金メダルを目指しておりましたが、ベスト8敗退となってしまいました。皆様のご期待に添えず、大変申し訳ありませんでした。女子サッカーの発展に向けては、代表チームのパフォーマンス、国際競争力が非常に大きな要素となるということは、以前より申し上げていた通りで、そしてまた東京五輪という特別な機会であったことで、非常に大きな機会を逸したことを認識しています。

世界の女子サッカーは今まさに大きな発展を遂げている最中です。日本もそこにくらいついていく必要があります。プロリーグであるWEリーグの開幕をはじめとし、様々な改革を、しっかり成果を出していく必要があります。今後に向け、代表強化と共に、女子サッカー環境のますますの発展を図っていかなくてはなりません。全国の皆さんと共に取り組みつつあることがしっかりと実を結ぶように、パワーをもって取り組んでいくことが重要と考えております。

大会中、また大会に臨むための過程に、多大なるご協力、ご支援いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染の状況がますます悪化し、困難な状況が続いており、まだまだ先が見えてきません。大会や普及の活動は、まだ様々な制限があり、計画の変更を余儀なくされることも多くあるかと思えます。皆さんご自身も、くれぐれもお気をつけいただければと思います。暑熱も厳しい折、どうぞご自愛いただけますようお願い申し上げます。

## 普及コーディネーター取り組み事例紹介①

### 長野県

坂巻 富子さん

#### 【各FAでのサッカーファミリー拡大にむけた現状と課題(フェスティバル等)】

県内各地で年数回、グラスルーツや大会形式のレディース/ガールズフェスティバルを実施してきましたが、内容のマンネリ化や開催地域や団体の偏り、かかわる人材や他種別との連携不足などが課題。2010年以降、1000人超を目標に右肩上がりに伸びてきた県内女子登録数もコロナ禍も相まって横ばいです。

#### 【普及コーディネーターの活動として特に重点的に取り組んでいること(フェスティバル等)】

「JFAなでしこひろば」を実施する団体を増やし、広い長野県内のどの地域でも月1回以上「女性がいつでもサッカーを楽しめる環境づくり」を目指しています。今年度からは「なでしこひろば」実施1回当たり3,000円の補助金を長野FAから支給しています。また9月開幕のWEリーグに参入する地元AC長野パルセイロレディースと連携。トップ選手を招いたフェスティバルを県内各地で実施しながら、より多くの人に、国内トップレベルのゲーム観戦を促し、普及を加速していきたいと思えます。

#### 【FA、自治体、クラブ等との関わり】

「JFAなでしこひろば」の登録団体を増やすため今年度から、県内各地の4種リーグ戦実施団体や人工芝を持つ高校サッカー一部などに積極的に情報提供し、女子サッカーの普及の仲間づくりを勧めています。今後は民間のフットサル場や市町村サッカー協会と連携し、フェスティバルなども実施していきたいと思えます。

#### 【今後の目標】

「JFAなでしこひろば」を今年度中に県内10カ所、3年後には県内30カ所まで増やし、かかわる人材を100人以上に拡大する計画。同時に、一旦サッカーから離れた女性のための「OG大会」や、年齢やレベルに応じた新たな切り口のフェスティバルを積極的に仕掛け、社会人の登録増につなげたい考え。いつでも、いつからでも、サッカーやりたいと思ったら、楽しめる環境がある。そのために親子週末サッカー大会や、男女ミックス室内サッカー、ウォーキングサッカーといった分野へのチャレンジも目標です。





## 普及コーディネーター取り組み事例紹介②

### 新潟県

石川 正記さん

#### 【各FAでのサッカーファミリー拡大にむけた現状と課題(フェスティバル等)】

2020年度から2021年度にかけて、県協会内のいくつかの委員会の再編が行われた。これらは委員会機能をより実態に即して、再編することによって、現状をさらに推し進めていくためになされた。特に、①キッズ委員会と②障害者委員会(パラサッカーと改称)、③女子U12普及プロジェクト委員会の3つの委員会を統合して、あらたにグラスルーツ委員会として再編した。これにより、普及活動の中心的な役割を果たしていけるようにと構想した。

つまり、これまでは、どこかのセクションの誰かであったり、どこかの委員会が、それぞれ個別に、バラバラに活動している感がいなめなかった。この「普及活動」を県協会全体の課題として捉えるところから、出発しているのである。さらに、女子普及という観点に限らず、「普及活動」全体を、県協会としての喫緊の課題として捉えるところから構想されている。今後は、グラスルーツ委員会を中心として、女子委員会、技術委員会、4種委員会などが連携していくことを通して、「普及活動」に関する情報共有と連携を進めながら、「普及活動」を推進していくことが重要なのである。

## 【普及コーディネーターの活動として特に重点的に取り組んでいること(フェスティバル等)】

### テーマ<グラスルーツ委員会を中心とした県協会を横断した実行委員会主導による「ユニクロサッカーキッズ in 新潟」の開催>

2021年6月27日(日)デンカビッグスワンスタジアムを会場にJFAユニクロサッカーキッズ in 新潟が開催された。過去2004年に開催されて以来17年ぶりの開催となった。主管は、新たに統合されたグラスルーツ委員会が中心となったが、女子・4種・技術委員会から有志が集まり実行委員会を組織して、普及のためのイベント実施にあたった。有志は30名にも及んだ。また、ジャパンサッカーカレッジの学生による補助役員41名の協力は大きな手助けとなった。当日は、ユニクロのCEOの方や内田篤人さんも特別に参加していただき、40チーム354名の未就学児や応援の保護者の方々も含めて、1,400余名の大規模なイベントとなった。未就学児の約2割は女子であった。イベントは、大きなトラブルもなく無事に開催できた。このことは、今後の「普及活動」につながっていくと確信している。この灯火を絶やすことなく、灯し続けることが大切である。また来年も開催していきたい。

## 【FA、自治体、クラブ等との関わり】

### ○「JFAなでしこひろば」の推進

新潟県内で「JFAなでしこひろば」に登録している団体は、2020年度5団体あるが、年間に複数回実施している団体は2団体のみであった。そこで県内4地区(新潟市・下越・中越・上越)のクラブ・サッカー少年団等に働きかけ、「なでしこひろば」への登録と実施への働きかけをした。2021年7月現在では、新潟市地区の2団体が継続的な実施をしている。

特に、ユナイト新潟(会場:曾野木小学校)では、冬季も毎月継続して実施している。

新潟県協会としては、なでしこひろばを推進するにあたり、引率の保護者の方々や家族も含め、サッカー活動に親しめるように仕組んでいる。そのために「ウオーキングサッカー」を保護者の方々やコーチ、子どもたちとともに活動している。2021年5月や6月の活動では、総勢60余名もの参加者があり、特に初めてボールに触れるようなママさんたちも「楽しかった。またやりたい。」と自分たちも楽しみたいと積極的な意欲を見せていた。合言葉は「ファミリー」である。この活動をほかの地区でも展開していけるよう紹介して、拡散されるようにしたい。

## 【今後の目標】

新型コロナウイルス感染禍によるイベントの中止や縮小、交流活動の中止や縮小が少なからず、サッカー活動においても暗い陰を落としている。2019年度から、新潟県協会女子委員会とアルビレディースとが連携して推進している小学校や中学校へのキャリア教育やサッカー活動のための訪問「キャラバン」は、2019年度は11校訪問できたが、2020年度は、ウイルス禍のため、5校にとどまり、2021年度は訪問希望の学校を募りながら、現在調整中である。今後も県協会とアルビレディース間の連携をとり、継続して取り組んでいきたい。次に「JFAなでしこひろば」への登録団体の増加、活動実績の積み重ねについては、今後も4地区をはじめ情報を展開して推進していきたい。また、ウイルス感染禍の状況次第でもあるが、JFAレディース&ガールズフェスティバルの推進、また、来年度も「ユニクロサッカーキッズ in 新潟」の実施していくことなど、ひとつひとつの活動を積み重ねていきたい。特に留意していきたいことは、特定の誰か、や特定のセクション・委員会というのではなく、複数のセクション・委員会が共通の課題意識をもって「普及活動」に注力していくことが大切だということである。普及コーディネーターは、その橋渡しの役目を担って行きたい。



## 普及コーディネーター取り組み事例紹介③

富山県

高橋 カさん

### 【各FAでのサッカーファミリー拡大にむけた現状と課題(フェスティバル等)】

現在、各都道府県も同様だと思いますが、コロナ禍において各行事がなかなか開催する事ができないのが現状でしょうか。各カテゴリーでの交流が限られてはいますが、開催に向けて情報を共有しながら準備を進めていこうと思っています。

### 【普及コーディネーターの活動として特に重点的に取り組んでいること(フェスティバル等)】

特に意識していることは、年齢の制限を無くし、常に活動が出来る環境を提供することです。トレセンなどはコーチ、会場など非常に整備され活動しやすい環境が整えられていますが、そこに参加していない選手も数多くいるのが現状です。その大部分の選手にフォーカスし、サッカーができる環境を整備し提供することが大切だと思っています。

### 【今後の目標】

まだまだ、例年のような活動ができませんが、サッカーを楽しんで毎日トレーニングしている選手が沢山います。活動が再開できるようになったときの為にも、良い準備をし、様々な情報を共有していきたいと思っています。

## 普及コーディネーター取り組み事例紹介④

石川県

北野 孝一さん

### 【各FAでのサッカーファミリー拡大にむけた現状と課題(フェスティバル等)】

石川県における女子の登録数は横ばい状態といえます。県全体の登録数が減少傾向が見られる中では健闘しているといえるのではないかと思います。

年代別では小学生年代の減少が続いています。女子のみが所属する4種登録チームがゼロ（活動休止等で）になり、小学生年代の取り込みは大きな課題となっています。一方、高校生年代では高体連チームの増加などもあり、登録者数が伸びてきています。中学生年代の受け皿が急務である考えます。

### 【普及コーディネーターの活動として特に重点的に取り組んでいること(フェスティバル等)】

#### テーマくつながり～Bonds!～（技術委員会スローガン）>

普及コーディネーターとして特に取り組んでいることは、人と人とのつながり、委員会と委員会とのつながりを築くことです。これまで、女子委員会はもともとマンパワーが足りない中で多くのことを委員会内で対応しきろうとして無理をしているように感じていました。男子よりは、はるかに少ない人数で全種別の大会、リーグ戦、トレセン、フェスティバルなどを運営するため、質的にも量的にもひっ迫するのは仕方のないことだったと思います。これまでは、女子トレセンの指導体制を再編する中で、男子トレセンから核になる指導者を招聘しました。また、委員会内に4種や審判からも常時、委員として加わっていただき、新しい取組を展開しようとしています。

### 【FA、自治体、クラブ等との関わり】

FA内の委員会や大会、イベントとのコラボレーション企画を立ち上げてトライ＆エラーを繰り返しながら活性化を図る。

#### (1)3種チーム参加女子選手合同トレーニング

3種の女子チームが無いことでこの年代の女子選手の多くは男子チームに所属しています。そんな女子選手たちを一堂に集め、女子のみのトレーニングを行うという企画です。女子委員会、3種委員会、中体連の協力・協働によって開催される予定（8月1日）でしたが、コロナの影響で中止となりました。参加選手は14名の予定でした。今後も継続的に開催する予定です。

#### (2)高校生女子チーム対象の（特設）審判講習会

これからを担う高校生の皆さんに講習会を開催し（8月2日）、資格を付与するとともに今後の審判員活動に向けてのきっかけづくりをしています。すでに4級免許を獲得した1年生40名あまりが参加予定でしたが、これもコロナの影響を受けて延期となりました。

#### (3)チーム合同説明会（フットサル大会、トレセン同日、同会場開催時に）

【会社説明会】をモデルとして、全種別チーム（希望）が一堂に会し、ブースでの個別説明会を行いました。チームがいろいろあることを知ることができたという好評でした。

### 【今後の目標】

女子の活性化を進展させるためには「かかわる人」を増やすこと、組織同士の連携を構築することが大切だと考えます。より一層の人と人をつながりを作っていきたいと思っています。2022年には国体少年女子が開催されます。また、石川県には「WEリーグ」入りを目指すチームも発足しました。いろいろな起爆剤を活かし、身の丈にあったチャレンジを続けることが大切だと思っています。

## 普及コーディネーター取り組み事例紹介⑤

福井県

岡崎 護さん

### 【各FAでのサッカーファミリー拡大にむけた現状と課題(フェスティバル等)】

福井県的女子登録選手について、全体的には横ばい、カテゴリーによっては減り続けている(18歳以上一般)のが実情です。フェスティバル等開催しても固定された参加で、新規開拓をどのように行うかが喫緊の課題です。

### 【普及コーディネーターの活動として特に重点的に取り組んでいること(フェスティバル等)】

#### テーマ＜なでしこひろばの全県への拡大＞

現在、福井県でなでしこひろばを開催している団体が4団体あり、各団体とも月1定期開催を目標に(昨年・今年にはコロナ禍で中止も多く残念ではありますが)頑張ってくれています。ただ、その地域に偏りがあり、福井坂井地区と奥越地区以外ではなでしこひろば登録団体がありません。その他の地域に、定期的になでしこひろばを開催していただく団体を拡大していきたいので、女子選手のいる3種4種チームや、地区トレセンに女子選手がいる・女子スクールを行っている所にコンタクトをとり、なでしこひろば登録を促しています。

### 【FA、自治体、クラブ等との関わり】

女子選手がいるチーム・クラブ・地区トレセンなどとは、情報交換や選手の進路相談など、コミュニケーションが取れているのですが、女子の選手が登録されていない地区・登録していないサッカースクールなどとのコミュニケーション・コーディネートをもっと行っていきたい。FA事務局・FAコーチ・技術委員会など情報を持っている、もらえる所に協力を得ながら拡大を図っていきたい。

### 【今後の目標】

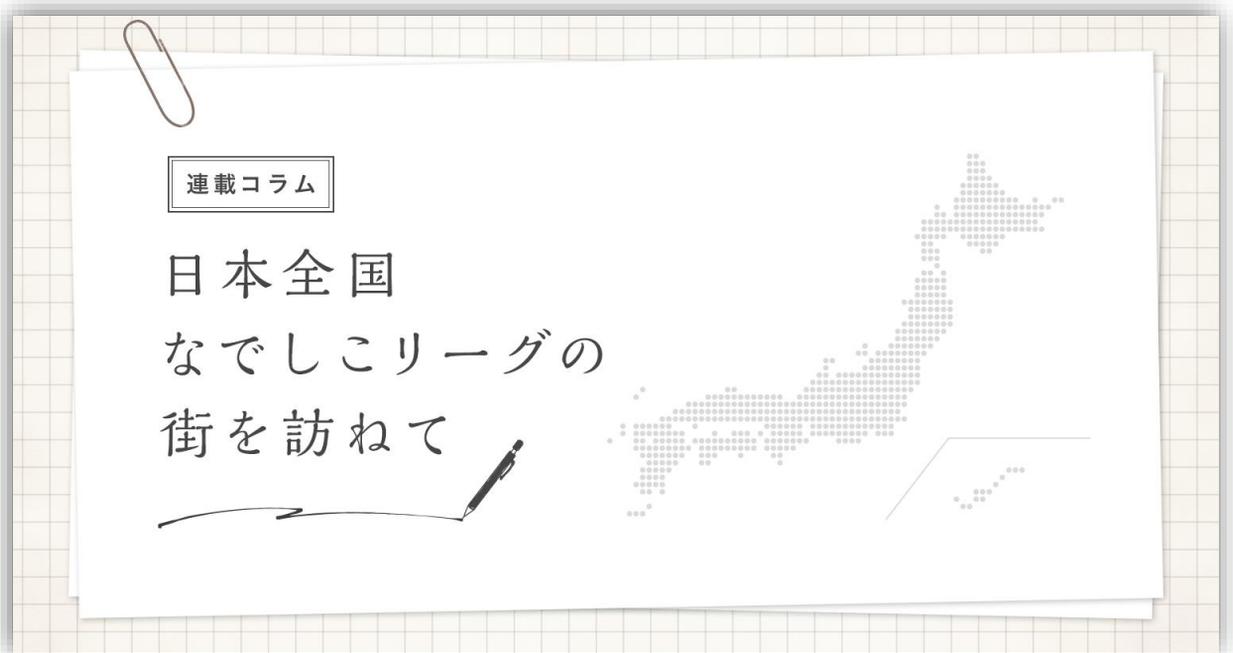
コロナ禍でフェスティバルやなでしこひろば、女子スクールが中止になり、特に新たな仲間の拡大に支障がある現在ですが、感染拡大が収まった時により多くの女子選手がサッカーに取り組んでもらえるような地域・自治体・チームとの関わりを今のうちに作っておき、次年度以降の女子登録選手のアップにつなげていきます。

# なでしこリーグHPにて連載コラム 開始！ 日本全国なでしこリーグの街を訪ねて (全12回)

- 第1回目 “愛媛FCレディース”
- 第2回目 “コノミヤスペランツァ大阪高槻”
- 第3回目 “NGUラブブリッジ名古屋”

なでしこリーグHPにてNL1部クラブのホームタウンを探訪します。

今後も各クラブを支えてくださる皆さまの話を伺い、  
地域で活躍する選手の姿を捉えます。



## 【なでしこリーグ 日程情報】

8月28日（土）～ なでしこリーグ1部のリーグ戦が再開します。

残り7試合でなでしこリーグ女王が決定します。その瞬間をお見逃しなく！

また各試合、感染予防対策を講じて試合運営を行っています。

詳細は各ホームチームのHP等をご確認の上、ご来場ください。

※なでしこ2部のリーグ戦再開は9月25日（土）～です。

※日程は変更になっている場合がございます。最新の日程は「なでしこリーグ」のHP  
またはホームチームのHPをチェックしてください。

◆なでしこリーグHP <http://www.nadeshikoleague.jp/>

|      | 開催日      | キックオフ | HOME | AWAY   | スタジアム |       |
|------|----------|-------|------|--------|-------|-------|
| 第16節 | 8/28 (土) | 15:00 | 大和S  | - F日体大 | 神奈川   | 大和    |
|      | 8/28 (土) | 15:00 | 愛媛L  | - C大阪堺 | 愛媛    | 愛媛球   |
|      | 8/28 (土) | 18:30 | 名古屋  | - アンジュ | 愛知    | 名古屋港  |
|      | 8/29 (日) | 15:00 | ニッパツ | - オルカ  | 神奈川   | ニッパツ  |
|      | 8/29 (日) | 15:00 | Aハリマ | - コノミヤ | 兵庫    | ウインク  |
|      | 8/29 (日) | 17:00 | S世田谷 | - 伊賀FC | 東京    | 味フィ西  |
| 第17節 | 9/04 (土) | 13:00 | コノミヤ | - S世田谷 | 大阪    | 服部陸   |
|      | 9/04 (土) | 14:00 | F日体大 | - Aハリマ | 神奈川   | 保土ヶ谷  |
|      | 9/04 (土) | 14:00 | アンジュ | - 大和S  | 広島    | 広域第一  |
|      | 9/04 (土) | 18:00 | C大阪堺 | - 名古屋  | 大阪    | ヤンフィ  |
|      | 9/05 (日) | 14:00 | オルカ  | - 愛媛L  | 千葉    | 鴨陸    |
|      | 9/05 (日) | 14:00 | 伊賀FC | - ニッパツ | 三重    | 上野    |
| 第18節 | 9/18 (土) | 13:00 | 大和S  | - 名古屋  | 神奈川   | 大和    |
|      | 9/18 (土) | 13:00 | コノミヤ | - ニッパツ | 大阪    | 高槻萩谷  |
|      | 9/19 (日) | 13:00 | Aハリマ | - アンジュ | 兵庫    | ウインク  |
|      | 9/19 (日) | 13:00 | 愛媛L  | - 伊賀FC | 愛媛    | 愛媛球   |
|      | 9/19 (日) | 15:00 | オルカ  | - C大阪堺 | 千葉    | 鴨陸    |
|      | 9/20 (月) | 13:00 | F日体大 | - S世田谷 | 神奈川   | ニッパツ  |
| 第19節 | 9/25 (土) | 13:00 | 伊賀FC | - オルカ  | 三重    | 上野    |
|      | 9/25 (土) | 13:00 | コノミヤ | - 愛媛L  | 大阪    | JG堺S1 |
|      | 9/26 (日) | 13:00 | ニッパツ | - F日体大 | 神奈川   | ニッパツ  |
|      | 9/26 (日) | 13:00 | 大和S  | - C大阪堺 | 神奈川   | 大和    |
|      | 9/26 (日) | 14:00 | S世田谷 | - アンジュ | 東京    | 味フィ西  |
|      | 9/26 (日) | 15:00 | 名古屋  | - Aハリマ | 岐阜    | G F中池 |

| 順位 | チーム名            | 勝点 | 試合数 | 勝  | 分 | 負  | 得点 | 失点 | 得失点 |
|----|-----------------|----|-----|----|---|----|----|----|-----|
| 1  | 伊賀FCくノ一三重       | 39 | 15  | 13 | 0 | 2  | 36 | 9  | +27 |
| 2  | 日体大FIELDS横浜     | 29 | 15  | 9  | 2 | 4  | 20 | 16 | +4  |
| 3  | セレッソ大阪堺レディース    | 24 | 15  | 6  | 6 | 3  | 27 | 18 | +9  |
| 4  | スフィーダ世田谷FC      | 24 | 15  | 7  | 3 | 5  | 27 | 19 | +8  |
| 5  | ニッパツ横浜FCシーガルズ   | 23 | 15  | 6  | 5 | 4  | 24 | 17 | +7  |
| 6  | 愛媛FCレディース       | 21 | 15  | 6  | 3 | 6  | 16 | 23 | -7  |
| 7  | NGUラブリッジ名古屋     | 19 | 15  | 5  | 4 | 6  | 18 | 17 | +1  |
| 8  | オルカ鴨川FC         | 19 | 15  | 5  | 4 | 6  | 11 | 14 | -3  |
| 9  | ASハリマアルビオン      | 16 | 15  | 3  | 7 | 5  | 15 | 18 | -3  |
| 10 | コノミヤ・スペランツァ大阪高槻 | 15 | 15  | 3  | 6 | 6  | 19 | 24 | -5  |
| 11 | アンジュヴィオレ広島      | 10 | 15  | 2  | 4 | 9  | 13 | 34 | -21 |
| 12 | 大和シルフィード        | 7  | 15  | 1  | 4 | 10 | 14 | 31 | -17 |



## 【お取り組みをご紹介します】

### ◆スマイルプロジェクト事務局（埼玉県）

前回、2月にもスマイルプロジェクト事務局様によるオンラインでのセミナーをご紹介させていただきましたが、今回も「熱中症対策と水分補給」というテーマで、配信されております。

ご紹介のタイミングが遅くなってしまい、お申し込み・配信の期限が迫っておりますが、9月の厳しい残暑に備えるためにも、水分補給の正しい知識を身につけ、体調管理に役立てましょう！

皆様のご視聴、お待ちしております。

#### <テーマ>

熱中症対策と水分補給

#### <内容>

- WEBセミナー45分程度
1. 熱中症とは
  2. 熱中症を防ぐためには
  3. 水分補給について
  4. 体調管理

#### <講師>

大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部 学術部  
管理栄養士 健康経営エキスパートアドバイザー 松沢 玲子 氏

#### <対象>

運動部などに所属する中学生をはじめとした子どもたちとその保護者、指導者など

#### <料金>

無料

#### <配信期間>

#### <申込期間>

～8月26日（木）

#### <主催>

さいたま市

#### <主管>

一般社団法人さいたまスポーツコミッション、さいたま市サッカー協会

#### <スマイルプロジェクト事務局公式ホームページ>

<https://saitamasc.jp/smileproject>

◆申し込みサイトURL <https://forms.gle/qFtvHUxx19Bqf23u9>



※「スマイルプロジェクト」  
中学生年代の女子サッカーの活性化を図る事業とともに、女性アスリート全体の育成に資することを目的に、競技技術の向上や健康等に関する指導・助言を行う事業を展開しています。

## 【開催の様子をご紹介します】

### ◆SCセレジェイラ長野レディース（長野県） 7月5日（月）、25日（日）

- ・ 育成目的の経験者向け（7/5実施）

小学校4年生～中学校3年生までの経験者18名が参加してくれました。「ボールを奪う」をテーマにしてトレーニングを行いました。やみくもにボールを奪いに行くのではなく、原則をpushしながらボールを奪うことにチャレンジする姿がみられました。

毎月テーマを持って継続開催することによって、この地域の女子サッカーのレベルアップにつながればと思います。



- ・ 普及目的の初心者向け（7/25実施）

サッカー未経験者4名が参加してくれました。ボールにたくさん触れて慣れることから始まり、ボールの蹴り方、止め方等、基礎基本をpushしながらトレーニングしました。初めはうまくボールを蹴れない場面がありましたが、コツを掴み始めて、うまく蹴れるようになってきました。

サッカーの楽しさを実感してもらい、女子サッカーの人口を増やしていければと思います。



◆特定非営利活動法人 FC.TON（石川県） 7月25日（日）

今回で3回目となる「なでしこひろば by FC.TONガールズサッカー」を金沢市総合体育館で17：30から開催いたしました。当日は総勢21名（未就学児5名、小学生16名）の女の子達に参加していただきました。

コロナ対策の為、検温や手指消毒などを行ってから会場に入っただき、初めて参加してくれる子どもも多数いたため、まずはアップを兼ねて鬼ごっこをして楽しんでもらいました。その後、今回はパスをテーマに個々のレベルに合わせてグループ分けをし、楽しくトレーニングを行いました。最後は参加者すべてで楽しくゲームをして終わりました。



今回は梅雨明けの酷暑との事で、夕方開催の空調のきいた体育館で開催致しました。またコロナ禍の中、子どもたちの安心安全な活動を担保するため、事前に保護者の皆様と健康状態の確認や、会場での対応マニュアルを徹底し開催いたしました。

今後も難しい状況が続くと思われませんが、子どもたちのサッカーを通じて体を動かす機会を安心・安全を担保しながら開催していければと考えております。



【なでしこひろばデータをまとめてみました】

全国都道府県別認定団体数及び2021年7月開催申請数

| 都道府県    | 団体数 | 開催申請数 | 都道府県    | 団体数 | 開催申請数 |
|---------|-----|-------|---------|-----|-------|
| 1 北海道   | 15  | 2     | 25 滋賀県  | 7   | 4     |
| 2 青森県   | 5   |       | 26 京都府  | 8   | 3     |
| 3 岩手県   | 5   | 5     | 27 大阪府  | 18  | 4     |
| 4 宮城県   | 10  | 3     | 28 兵庫県  | 10  |       |
| 5 秋田県   | 3   |       | 29 奈良県  | 3   |       |
| 6 山形県   | 2   |       | 30 和歌山県 | 3   |       |
| 7 福島県   | 2   |       | 31 鳥取県  | 5   | 2     |
| 8 茨城県   | 9   |       | 32 島根県  | 1   |       |
| 9 栃木県   | 16  | 6     | 33 岡山県  | 10  |       |
| 10 群馬県  | 5   |       | 34 広島県  | 9   |       |
| 11 埼玉県  | 35  | 5     | 35 山口県  | 2   |       |
| 12 千葉県  | 11  |       | 36 香川県  | 6   |       |
| 13 東京都  | 58  | 6     | 37 徳島県  | 4   | 3     |
| 14 神奈川県 | 24  | 1     | 38 愛媛県  | 3   |       |
| 15 山梨県  | 6   |       | 39 高知県  | 2   |       |
| 16 長野県  | 11  | 9     | 40 福岡県  | 13  | 1     |
| 17 新潟県  | 7   | 2     | 41 佐賀県  | 6   | 1     |
| 18 富山県  | 4   | 3     | 42 長崎県  | 6   | 1     |
| 19 石川県  | 6   | 3     | 43 熊本県  | 4   |       |
| 20 福井県  | 5   | 2     | 44 大分県  | 5   |       |
| 21 静岡県  | 11  | 8     | 45 宮崎県  | 3   | 1     |
| 22 愛知県  | 20  | 5     | 46 鹿児島県 | 2   |       |
| 23 三重県  | 10  |       | 47 沖縄県  | 8   |       |
| 24 岐阜県  | 5   | 1     | 合計      | 423 | 81    |

【2021年7月データ】

- ・ 全国登録団体数 : 423団体
- ・ 新規登録団体数 : 5団体
- ・ 認定団体数の全国トップ3
  - 1) 東京都 (58団体)
  - 2) 埼玉県 (35団体)
  - 3) 神奈川県 (24団体)
- ・ 全国開催申請数 : 81開催  
(7月開催申請数は76開催、5開催増)

今年も各地での集中豪雨や、気温が40℃近くまで上がるなど、非常に過酷な環境での夏となりました。ワクチン接種が進んできているとはいえ、新型コロナウイルス感染症の拡大も、歯止めがきいていない状況です。緊急事態宣言等の発出により、開催を予定して下さっていたなでしこひろばも中止せざるを得ない状況かと思えます。残念ではありますが、ご無理なく中止・延期していただき、状況が落ち着き次第、楽しく開催していただければと存じます。皆様も引き続きくれぐれもお気をつけてお過ごしください。

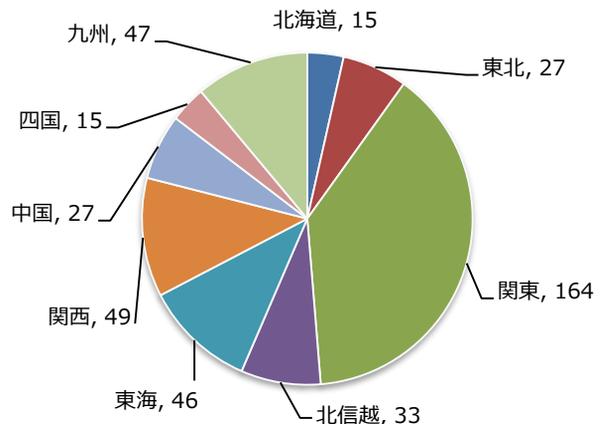
【事務局の受け付けが変更になりました】

2021年4月から、なでしこひろば事務局の受け付け・お問い合わせ方法をメールのみの対応とさせていただきます。これまでの電話受け付けがなくなり4月1日以降はメールのみの対応とさせていただきます。各団体様にはご不便をおかけいたしますが、何とぞご了承のほど重ねてお願い申し上げます。

E-mail : [info@nadeshikohiroba.jp](mailto:info@nadeshikohiroba.jp)  
(今までのアドレスと変更ありません)

地域別認定団体数

|      |       |
|------|-------|
| 北海道  | 15カ所  |
| 東北   | 27カ所  |
| 関東   | 164カ所 |
| 北信越  | 33カ所  |
| 東海   | 46カ所  |
| 関西   | 49カ所  |
| 中国   | 27カ所  |
| 四国   | 15カ所  |
| 九州   | 47カ所  |
| 【合計】 | 423カ所 |



<http://www.jfa.jp/nadeshikohiroba/>

※次回は2021年9月10日(金)ごろ配信予定です。お楽しみに!